

2013年3月1日

報道関係各社 御中

一般社団法人日本機械学会
北陸信越支部
支部長 森川 裕久

2012年度第17回北陸信越支部賞発表

一般社団法人日本機械学会北陸信越支部は、第17回支部賞授与式を2013年3月9日(土)の「第50期北陸信越支部総会」(福井大学 文京キャンパス 総合研究棟 13F 大会議室 13時 福井県福井市文京 3-9-1)にて行います。

日本機械学会北陸信越支部賞は北陸信越地区における機械工学・機械技術の振興と支部事業の発展、学生会活動の活性化を目的として創設され、今年度は技術賞1件、貢献賞1名の授与を決定いたしました。

2012年度北陸信越支部賞受賞者

《技術賞：1件》

「手包みを超えた包成機の開発」株式会社コバード(福井県坂井市)

小林将男 氏, 小林博紀 氏, 吹上 透 氏

受賞理由：

種々の食品の包成形作業の自動化を可能とし、対象食品の品質を維持しながら、生産性を5~10倍に高めることを実現し、これらの技術に関する数多くの特許を取得して、その独創性の高い評価を得ており、さらに、国内外の各種多数の食品業界への納入実績を有している。

《貢献賞：1名》

金沢大学 教授 放生明廣(ほうじょう・あきひろ)氏

貢献事例：

日本機械学会北陸信越支部において、商議員を6期、県幹事を4期務められ、また、支部の講演会、講習会、記念行事など、多くの企画の運営に尽力され、さらに、衝撃工学に関する分野において多数の研究成果を修め、学術の発展にも大いに貢献している。

略 歴： 1972年3月 金沢大学大学院工学研究科修士課程修了

北陸信越支部賞について

技術賞：企業などにおける技術開発・製品開発あるいは長年にわたる技術を通して北陸信越地区の機械工業上著しい功績のあった個人または団体に授与。

貢献賞：支部活動を通して支部事業の発展や機械工学・機械工業に著しく貢献した個人または団体に授与。

* 過去の受賞一覧：http://www.jsme.or.jp/hs/04_pri-16.html

問合せ先

〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学 理工学域機械工学類内
日本機械学会 北陸信越支部 事務局 支部賞選考委員会 担当 中山
電話(076)234-4668 / E-mail: jsme-hs@t.kanazawa-u.ac.jp
URL <http://www.jsme.or.jp/hs/>